

～下記の研究を行います～

『消化器関連疾患(腫瘍性疾患、感染症、炎症性疾患、機能性疾患等)の治療成績の検討』

【研究責任者】 阪森 亮太郎

【研究の目的】 消化器関連疾患(腫瘍性疾患、感染症、炎症性疾患、機能性疾患等)の治療成績を検討します。

【研究の期間】 研究許可日～2024 年 12 月 31 日

【研究の方法】

● 対象となる患者さん

2000 年 1 月から 2023 年 12 月までに消化器関連疾患のため当院で治療を行った方

● 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、性別、身長、体重、ASA-PS、病変の位置と疾患別の分類、血液検査結果（WBC、分画、RBC、Hb、Ht、Plt、BUN、Cre、eGFR、UA、AST、ALT、γ GTP、ALP、LDH、T-Bil、D-Bil、ChE、TP、Alb、CRP、Na、K、Cl、T-Chol、LDL-Chol、HDL-Chol、TG、Glu、HbA1c、NH3、Zn、PT%、PT-INR、Fib、FDP、D-ダイマー、CEA、CA19-9、AFP、PIVKA-2、IgG、IgM、IgA、ANA、AMA、HBsAg、HBsAb、HBcAb、HBV DNA、HCVAb、HCV RNA など）、尿・便検査結果、培養検査結果、画像所見、内視鏡治療の方（画像所見、治疗方法、治療時間、合併症）、非内視鏡治療の方（治療内容、合併症）、病理学的所見、再発・予後など。

【研究の資金源】

なし

【利益相反】

臨床研究における利益相反（C O I（シーオーアイ）：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われるかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反については、当院の利益相反審査委員会で審査され適切に管理されています。

- ◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
- ◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
- ◎情報等が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪医療センター
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14
TEL (06) 6942-1331 (代)
研究責任者 消化器内科 科長 阪森 亮太郎